

足立建築の

「絶対に後悔しない住まいづくり」シリーズ第1弾

本物の 長期優良住宅 家の基礎・配筋勉強会

ie-bon 監修者

山下陽平 一級建築士による第三者検査で
プロのチェックポイントを学ぼう!

12/19(土)・20(日)

※第三者検査は、19日のみの実施となります。

開催時間 AM10:00 ~ PM4:00

予約は不要です。会場へ直接お越し下さい。



山下 陽平 - 一級建築士・欠陥建築研究所所長

免許センターや各種学校などの公共建築物をはじめ、一般住宅と比較してより厳しい基準の中での構造設計業務を経て、欠陥建築ゼロ社会の実現を目指して欠陥建築研究所を設立。

現在では、数多くの第三者検査や紛争処理支援業務に大活躍中。ie-bon 監修者。

ウェブサイト：<http://archi-s.net/>

今でなければ見ることができません

鉄筋は、コンクリートと一体となって安全な基礎を構築するための重要な役割を果たす。引っ張り強度がほとんどないコンクリートを補完して引っ張り力に対抗するほか、コンクリートの拘束やひび割れ防止にも役立つ。この役割を適切に果たすためには、所定の太さの鉄筋を、所定の位置に正しく配筋しなければならない。

コンクリートの打設後はもちろん、型枠の組み立てを終了した後は、配筋に手違いがあったとしても全く修正できなくなる。型枠を組み立てる前に行う配筋検査は、極めて重要である。

配筋検査は、中間検査の対象となる特定工程として指定されている場合も多い。中間検査の有無にかかわらず、現場管理者自ら確実に検査し、正しく配筋されていることを写真撮影などで記録しておく必要がある。

(「木造住宅 現場管理大系」より引用)

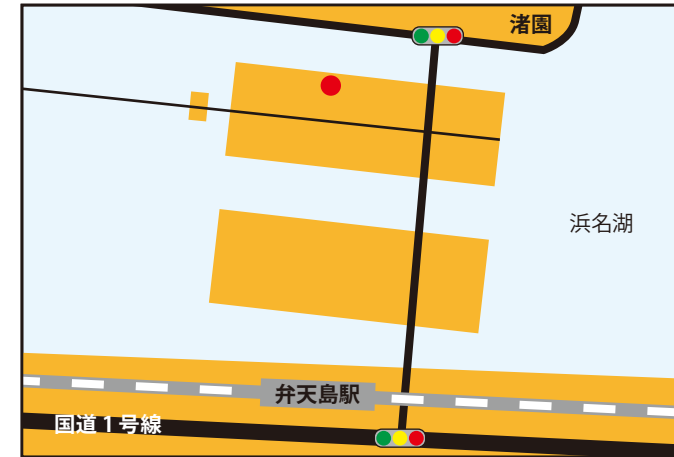
本物の長期優良住宅

最近、「長期優良住宅」という言葉がよく聞かれるようになってきました。しかし、長期優良住宅とひとこと言っても性能の幅は非常に大きいことをご存じでしょうか。

東海地震が心配されていることを考え、当社では常に耐震について最高等級の3にしています。しかし、等級2でも長期優良住宅と言えることになっていますし、場合によっては等級1でも可能です。

ですので、「本物の長期優良住宅」をまずご覧になって頂きたいと思います。そして、他の長期優良住宅が確かな品質かどうか比較してみてください。

会場周辺図



拡大図



資産価値を次世代へ

株式会社足立建築

〒431-0214

静岡県浜松市西区舞阪町弁天島 3863

電話 053-592-4881 / FAX 053-592-9807

<http://www.adachikenchiku.com>

info@adachikenchiku.com

生活変化対応住宅

検索